

山行報告書

日時	2015年 10月24日(土)、25日(日)		天候	晴
山名	阿蘇根子岳			
CL	M井	参加者	Y永、T野、A山、H田、Y田、T藤、K来 (総勢 8名)	
(コース)	<p>10/24 福岡 ~ 基山PA 1500 ~ 道の駅阿蘇 2000</p> <p>10/25 道の駅阿蘇 0600 ~ ヤカタウド 0700 ~ 天狗のコル 1000 ~ 天狗峰 1030 ~ 天狗のコル 1200 ~ ヤカタウド 1530 ~ 基山PA 1830 ~ 福岡</p>			
(コメント)	<p>～第5回登山学校として阿蘇根子岳天狗峰への見晴新道よりの登頂実施。～</p> <p>10/24 阿蘇かんぽの宿で温泉に入り、ジョイフルで夕食を採り、道の駅阿蘇の駐車場にテントを張る。小1時間程ミーティングをして就寝。</p> <p>10/25 5時過ぎに起床し、テントを撤収。宮地駅近くのコンビニで朝食を採り、ヤカタガウドへ着く。ここで装備等を着けて出発。</p> <p>3年前の大水害での復旧工事で出来たであろう大砂防堤の前を通り、右岸側の舗装道を少し歩いた所にテープの目印有り。ここよりヤカタガウド右岸側の尾根道である見晴新道へ入る。いきなりの杉林の中の急登。下が火山灰が混じった土壌で足場が悪いし、途中路が判りづらい箇所あり。</p> <p>路が崩壊した所等数個所でフィックスを張り、登り下りを繰り返し3時間程で天狗のコルに到着。</p> <p>コルより20m程の岩場は時間稼ぎの為に50mザイルを二折にして夫々を固定し、クレムハイスで2人同時に攀じる。岩場の上は全員が集まれる程広くないので、そのまま頂上へと向かう。</p> <p>頂上は陽が当たって天気は良いが、風が強く寒く感じる。周囲を見渡すと紅葉には少し早い様だ。コルの上の岩場もそうだが、頂上もだいぶ崩壊が進んでいる様に思えた。</p> <p>後続も上がって来ると、休息している間に下へ降り懸垂用のザイルをセットする。</p> <p>懸垂はそのまま降りると右に振られ岩の切れた所に着くので、意識して左へ降って降りる。ここで一番時間がかかってしまった。</p> <p>ヤカタガウドよりの沢筋を見ると無残にも崩壊している。以前は紅葉時ここを通ると</p> <p>紅葉のトンネルで綺麗だった事を思い出した。その崩壊した所を3人程登って来るのが見え、あきれてしまった。</p> <p>この3人連れと思われる1人と途中ですれ違う。後続の2人は崩壊地の途中で四苦八苦している様だ。先頭の1人はドローンを飛ばさないといけないからと</p>			

言いながら先へ進んでいった。

翌日の新聞を見ると「阿蘇根子岳で遭難。2人は道が悪いので引き返したが、先に行った1人が滑落」と載っていた。ひょっとしたらあの3人連れかなと思った。

登る時は下るのに時間が相当かかるのではと危惧していたが、予定通りに大砂防堤下の駐車場に着く。身体中が砂埃を被った様な感じだった。

ヤカタガウドよりは途中のコンビニで手等を洗い、立野迄混雑の道をノロノロ進み、福岡へはノンストップで飛ばして帰る。

大体予定どおりの行動で、事故も無く無事終わることが出来た。



費用概算	(交通費/人)	レンタカー代、燃料、通行料全額で¥6,000程度
	(その他/人)	